

地区別市政懇談会 当日質疑応答用紙一覧 大根地区

平成28年11月6日(日) 大根公民館

第1部:地域のまちづくりについて

	質問内容	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
1	<p>南矢名1丁目の水害被害対策の推進状況について 豪雨による大根川からの氾濫(大根川の堰堤の問題)について、大根第9雨水河川の対策と整備はどこまで進んでいるか。特にマンホールから逆流してくるので不安である。対策として800mの管きょを敷設して大根川に放流する対策はしていただき安心していたが、時間当たり40mm以上の豪雨による氾濫が頻りに発生した。</p>	<p>南矢名1丁目、新川クリニック付近の浸水対策事業として、平成26年度に、水路の横に雨水管(φ800)を埋設し、大根川へ直接放流する管きょの整備を行いました。 しかし、整備完了後の平成26年10月6日の台風18号では、道路冠水と4件の床上浸水など、浸水被害が発生しています。 そのため、昨年度、本地区の浸水対策を総合的に検討するため、その発生原因と有効な対策等について、大根第9雨水幹線の流域全体を対象に詳細な調査を行いました。 調査結果を基に検討を加えたところ、本地区の浸水被害の主な発生原因は、降雨によって大根川の水位が高くなると雨水幹線等からの流入が阻害されている事でした。 最も効率的な対策として考えられる事は、降雨時の大根川の水位の低下であるため、河川管理者である、神奈川県平塚土木事務所に調査・検討結果等を提出し協議すると共に、本地区の浸水解消のため大根川の河川改修工事の施行を要望していきたいと考えています。</p>	下水道施設課長	当日の回答と同じ	下水道施設課

	<p>上の豪雨となるとマンホールから吹き上がる。</p>	<p>しかしながら、河川改修工事の実現には、長い時間が掛かる事が予想されますので、少しでも浸水被害を軽減するために、今出来る対策として、浸水区域に流れ込む雨水量を少なくするバイパス管の整備に着手しました。</p> <p>施工場所は、小田急線沿いの市道531号線で、内径600mmの管を175m敷設しています。本年8月から工事着手し、12月の完成の予定となっています。次年度以降も継続して対策工事を行い、大根川の河川改修が実現したときに、その能力が最大限発揮できるよう、計画的に進めて行きたいと考えています。</p> <p>また、台風などの接近により、水害の発生が予測されるときなどには、浸水区域に仮設の水中ポンプを設置するなどの対策を実施しているところであります。</p>			
2	<p>小田急線ガード下の通路の対策について</p> <p>当地を流れる大根蛇久保鳥鳴雨水幹線の小田急線ガード下の通路について、降雨の流量が増大すると通路から川に人が吸い込まれる恐れがあるので至急対策をお願いしたい。</p> <p>現在は、テープで通行止めを行っているが、夜中は対応できない。</p>	<p>工事執行を行い、受注業者が決定しております。</p> <p>現在のところ、資材等の調達や関係機関への許可申請を行い工事の準備をしています。</p> <p>工期は、平成28年12月15日までを予定しています。</p> <p>工事内容としては、現在設置されているフェンスの隙間が広いので、水路が増水したときに通行人が吸い込まれることを防ぐため、既設フェンス下部に鋼板を設置するものです。</p> <p>また、駐輪場付近のフェンスも老朽化しているため、一部の区間張り替えも行います。</p>	下水道施設課長	<p>当初の予定通り平成28年12月に工事は完了いたしました。地元のみなさまにはご協力いただき、ありがとうございました。</p> <p>工事完了後、水路が増水するような大雨は降っていませんが、降雨時には効果の確認を含めパトロールをしたいと思います。</p>	下水道施設課

3	<p>公園、公共施設に公衆トイレの設置について 高齢者・身体障害者、リハビリ実施者等、朝晩多くの方が散歩しており、途中でトイレに行きたくなれば、コンビニを借りるしか対応がない。 小さな公園は別として大き目の公園には公衆トイレの設置をお願いしたい。</p>	<p>市内の公園の数は207箇所、その内、地域の身近な街区公園と呼ばれるものは、176箇所、大根地区には45の公園があります。 その中で、比較的大きい公園ですと、「つくだ公園」、「みやた公園」、「とりいまつ公園」などがあります。 これらの公園は自宅から公園まで徒歩圏内の利用者を対象としています。 公衆トイレとなると、広域から集まる不特定多数の方々も利用になると思います。 公衆トイレは、衛生的に管理し、防犯上も十分配慮する必要がありますことから、その公園周辺の市民の方々の御理解も必要となってきます。 維持管理面や設置位置も含めた地元自治会の皆様のご協力が大きな要素であります。 設置費及び維持管理費用を考慮しますと設置することは難しいと考えております。</p>	建設管理課 課長代理	当日の回答に同じ	建設管理課
---	---	--	---------------	----------	-------

4	<p>道路の拡幅について 東海大学前駅から秦野マンションの間の線路脇の道路が狭くて、車のすれ違いが困難である。小田急と交渉して、あと30cm拡幅すればすれ違いも楽になると思われる。小田急との交渉をお願いしたい。</p>	<p>東海大学前駅から秦野マンションの間の線路脇の道路ですが、現況の幅員は狭いところで4.2m位であり、乗用車同士がすれ違うときは最徐行をする必要があります。御質問のとおり道路を30cm拡幅することにより乗用車のすれ違いが容易になり、利便性は向上すると思います。</p> <p>御質問をいただき、小田急電鉄に可能性を確認しましたが、線路側に道路を拡幅することにより、現在あるU型側溝、電気通信ケーブル、防護柵を移設する必要がありますが、物理的には、可能であるとの回答を頂きました。</p> <p>併せて事業費を確認したところ、積算等をしていない概算額ですが、数億円単位の金額とのことでした。</p> <p>工事につきましても、終電から始発電車までの短い時間の夜間作業となるため、工事通常より長い期間が必要となるなどの多くの課題があり、現時点では、事業化は難しいと思っています。</p> <p>この道路の南側には、幅員6mの道路がありますので、今までどおりなるべくこちらを利用していただければと思います。</p>	道路整備課長	同日の回答と同じ	道路整備課
	<p>井戸窪橋前と詩音教会付近の道路の冠水について 井戸窪橋バス停付近の浸水対策</p>	<p>井戸窪バス停前の浸水対策について説明します。</p> <p>平成26年度より、旧髭取橋からの雨水枝線整備工事を市道9号線歩道設置工事と合わせて着手し、今年度も現在施工中です。</p> <p>今年度の工事が完成いたしますと、井戸窪バス停まで残り約190mとなります。現在の計画では、残りの区間は、平成29、30年度の2か年で完了できると考えています。</p>	下水道施設課長	当日の回答と同じ	

5	<p>はいつ行われるのか。改善時期の明示をお願いしたい。</p> <p>道路は2年ごとに補修されている。毎年抜本的な対策をお願いしているが、現在まで着手されていません。補修費の無駄使いと思われる。</p>	<p>井戸窪橋バス停付近の道路舗装につきましては、ただいま説明がありました、下水道の雨水工事に合わせて行う予定ですが、日々の補修対応は、随時行って、安全を確保してまいります。</p> <p>次に、詩音教会付近の道路冠水につきましては、大雨の時に道路面の排水処理先である大根川の水位が上がるため、川の水が道路へ逆流しないような対策を行いました。</p> <p>しかし、降雨の状況によっては、道路冠水が発生していることから、今後は局所的な箇所の検討だけでなく、周辺の地形等も考慮した中で道路全体の対応策を考えていきたいと思っております。</p>	建設管理課 課長代理	当日の回答と同じ	下水道施設課
---	--	--	---------------	----------	--------

第2部：市政全般についての意見交換

	質問事項	当日の回答	回答者	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
6	<p>総合体育館の第3会議室を1回3時間で、年70回くらい借りている。受益者負担には賛成だが、50円が200円になるのは上がりすぎではないか。</p>	<p>バランスをとるための若干の調整はありますが、基本的には面積按分により金額を算出しております。たくさんの方に利用はしていただきたいと思いますが、利用料の算定には基本的には利用頻度は加味しておりません。</p>	政策部長	当日の回答と同じ	公共施設マネジメント課

7	<p>①公民館はなぜ2006年までは無料だったのか。</p> <p>②公民館の使用料の値上げをしなくてはいけない市の財政上の理由は何か。</p> <p>③大根公民館の5つの部屋の稼働率はどのくらいか。</p> <p>④12月議会で議案提出される予定か。</p>	<p>①受益者負担の考え方についてこれまでいろいろと議論がされてきたと考えています。その中で、社会教育施設についても利用者に一定の負担をしてもらってもいいのではないかとということで、有料化が始まったと考えています。</p> <p>②秦野市だけではありませんが、厳しい財政状況にあり、人口減少による税収の減、一方で少子高齢化により保育所の建設や、医療や介護に税金を配分しなくてはいけなくなってしまう。そうすると、申し上げにくいですが、公共施設の維持管理は後回しにされてしまうため、受益者負担の程度を考えていかなくては、公共施設を将来に渡って利用していただけるような状況で維持するのは難しくなるだろうということで、見直しの検討をさせていただいております。学識者の中では3分の1程度を利用者に負担してもらおうが良いのではないかとその意見をいただいておりますが、現状では10%程度の負担に留まっていますので、その部分の見直しについて、提案させていただいております。</p> <p>③大根公民館の各部屋の稼働率については資料がありませんので後で回答します。</p> <p>④地区懇談会や各団体、利用者からも意見をいただき、とりまとめた段階で、議会に提案したいと考えておりますが、事務方としては、意見等を早く取りまとめて、いつでも提案できる準備をしていきたいと考えております。</p>	政策部長	<p>①②④当日の回答に同じ</p> <p>③平成27年度の稼働率は次のとおりです。</p> <p>ホール 63.5%</p> <p>会議室 26.5%</p> <p>学習室 28.6%</p> <p>調理室 21.1%</p> <p>和室 36.5%</p>	公共施設マネジメント課
	<p>⑤公民館について、利用者は高齢者が多いと思うが、値上げにより外出する機会が減ってしまうのではないか。社会教育法の理念に基づいて値上げをしてほしくない。</p>	(要望)	-	当日の回答に同じ	公共施設マネジメント課
	<p>⑥東海大学前駅のダイエーの前の信号について、右折車両が多くて渋滞してしまう。対応策について市と警察でどのような協議がされているのか。</p>	<p>平塚市との行政境にあり、平塚市でも交差点の改良について鋭意努力いただいていると聞いておりますので、我々としても良く監視しながら、信号機についても秦野警察署も十分承知しているところでありますので、タイミングを逃さず進めていきたいと考えております。</p>	道路整備課長	当日の回答に同じ	くらし安全課

8	南矢名一丁目と四丁目の水害対策については、前向きに対応いただいて感謝している。	(意見)	一	意見として承ります。	下水道施設課
9	大根川、市道、農道について、草が伸びて地元から苦情が来ており、市へ相談したが予算の都合でできないと言われている。宅地が多くなり、また、高齢化で草刈をしてくれる人も減っている。年2回の草刈を是非お願いしたい。	<p>市長に就任してから鶴巻大根に集中的に資金を投入して雨水対策等実施しております。財政的にどの地区にどれくらい投入しているかは後で見ていただければわかりますので、不公平はことはしていないということをご理解いただきたいと思います。</p> <p>私が市長になったときに鶴巻の南口の件で、職員に「できないような大風呂敷を引いた計画ではなく、中風呂敷、小風呂敷で良いから実現可能な計画を持ってきなさい」といいました。当時財政調整基金は3億円、今は42億円となっています。また借金も140億円ほど減らしました。無駄を省いて無理をしないようにやってまいりました。私も今69歳でございます。確かに高齢化しておりますけれども、秦野市にはごみを拾ってくださる人がたくさんいらっしゃいます。皆さん自分の体力気力に応じて地域社会に貢献しようと。昔は道普請というのがありました。市議員になりました42年前は、材料は提供するけれど仕事は地元でやってもらいたいよと言って、地域の皆様のお力を借りてやってきたのを覚えております。秦野市は担税力は政令市を除く16市中下から3番目ですが、日本一の仕事をいっぱいしています。公共施設再配置、地下水の保護、大根の乗り合いタクシーなど公共交通、このようにして市民の皆さんのお力と職員の努力によって、貧しいながらも輝けるまちづくりをしてきておりますので、是非ご理解をいただきたいと思います。できないことについては、努力をいたしますのでよろしく申し上げます。</p>			市長 (道路整備課)

10	<p>大根地区は山、坂の多い場所だが、高齢化により車や自転車に乗れず、買い物もままならない方もたくさんいる。自治会で車を出してくれないかという意見も徐々に出てきているが、燃料費、日当、補償の問題も出てくる。市として生活が不自由な高齢者に対する対策を何か考えているかお聞きしたい。</p>	<p>公共交通の不便な地域については、大根台の乗り合いタクシーなどを使っている。また、介護や障害者の方の移動を支援するために、福祉有償運送を行っています。しかし、現制度だけでは十分な対応ができませんと認識しております。こうした中で先月の17日に地域支えあい型認定ドライバー養成研修を実施するなど地域住民による支え合いによる外出支援などを秦野市としても考えております。地域とともに解決できるように取り組んでいきたいと考えています。</p>	地域福祉課長	当日の回答に同じ	高齢介護課
11	<p>子どもたちの遊ぶ場所が周りになく、道路で遊んだりしている。子どもたちが安心して安全に過ごすための施策が市としてあるのか。</p>	<p>秦野市だけでなく全国的な問題となっており、子どもたちが遊ぶ場所を確保する必要性は認識しております。表丹沢野外センターの隣地5000平米を買収しまして自由に遊べる場所をつくるよう進めておりますが、ハードルはありますが街中にも遊び場を作りたいと考えております。先進事例を良く研究しまして進めてまいりたいと思っております。</p>	こども育成課長	当日の回答に同じ	こども育成課
	<p>国が出した放課後こども総合プランを施策に取り上げて進めてもらいたい。</p>	(要望)	—	要望として承ります。	保育こども園課
12	<p>防災訓練で秦野の水が配られ非常においしかったが、水道水には県水も含まれているのか。</p>	<p>ペットボトルのおいしい秦野の水は、市水の地下水100%です。北地区の羽根で汲み上げて作っております。本市の水道水の77%が地下水と河川水、残りの23%が県水となっております。県水は平塚から分水され、順番に西の方へ送って、市水とブレンドされて配水させていただいております。大根地区は、じょうやま配水場と広畑配水場から地域へ配水しております。</p>	水道施設課長	当日の回答に同じ	水道施設課

13	<p>①今日の市政懇談会の日程がホームページに載っていないので載せるべきではないか。</p> <p>②ダイエーのそばの大根川から匂いがしてくるが原因と対策について聞きたい。</p> <p>③東海大学前駅のロータリーから県道へ出る際、右折禁止になっているが、市の管轄ではないかもしれないが、市としてどのように考えているか。</p>	<p>ホームページに掲載はしているが、トップページからわかりづらいので、明日にでも修正しておきます。</p>	広報課長	当日の回答と同じ	広報課
		<p>公共下水道について大根鶴巻地区については、伊勢原市の処理場において、大根鶴巻地区の整備率は平成27年度末で94.9%、水洗化率は、84.7%となっており若干低くなっておりますので、水洗化率の向上に努力していきたいと思っております。</p>	下水道施設課長	当日の回答と同じ	下水道施設課
		<p>踏切や信号など複合的な要因があると思いますが、現在右折禁止の理由を承知しておりません。今回のご意見について、市の国県事業推進課を通じて県の方に申し入れをさせていただきたいと思っております。</p>	道路整備課長	当日の回答と同じ	くらし安全課
14	<p>①大根小学校の防災備品が収容人数に比べて少ないのではないか。</p> <p>②防災無線について、自治会館や自治会長宅があれば速やかに対応できるのではないか。</p>	<p>①避難所として備えが妥当かどうかご意見があったことを担当課に伝えさせていただきます。</p> <p>②連絡体制について、今日の意見を参考にさせていただいて、より充実し、また確実につながる体制ができるよう担当課に伝えさせていただきます。</p>	広報課長	<p>①本市では、平成27年3月公表された「神奈川県地震被害想定調査」を基に、切迫性の高い「都心南部直下地震」の被害を想定し、備蓄計画を策定しています。</p> <p>また、過去の災害を教訓に今後も備蓄倉庫の物品について、備蓄強化を図って参ります。</p> <p>②防災行政無線の戸別受信機は、自治会連合会の会長様に配布し、各自治会館や会長様宅については、配布していないのが現状ですが、今後、防災行政無線のデジタル化対応の中で検討して参ります。</p>	防災課
15	<p>サンライフ鶴巻では、靴を脱いでスリッパを履くのだが、障害者には大変である。家を出るときに靴をきれいにしてきているので、ぞうきんで拭くことではだめなのか。トイレも履き替える必要があるので飲み物を我慢している。その他の公共施設についても障害者が靴のまま入れるように対応してほしい。</p>	<p>サンライフ鶴巻につきましては、対応できるようにしてまいります。</p>	市民部長	<p>サンライフ鶴巻では、ご意見を踏まえ、本年2月から試行的に障害者が靴のまま入館できるように見直しを行いました。</p> <p>また、これまでのスリッパに代わり、ご自宅からお持ちの履きなれた上履きでもご利用いただけるよう、運用の見直しを行いました。</p>	スポーツ推進課